

3 東海で発達するさまざまな産業

○豊かな水を生かして発達した工業

^{はまつ}浜松市(静岡県)周辺:木材加工の拠点として発展、ピアノなど楽器の生産が盛ん

→第二次世界大戦後、オートバイや自動車の生産も盛んになる

→近年、光学製品をつくる先端技術産業に注目が集まる

^{ふじ}富士市(静岡県)周辺:製紙・パルプ工業が発展

静岡県南部:太平洋沿岸に多くの工場が集まり、()(**)として発展

→近年、東京大都市圏に近い^{ながいずみ}長泉町に医療・健康分野の研究所が進出

○水が得にくい地域での農業

^{まきの はら いわた はら}牧之原・岩田原(静岡県)の台地:明治時代から茶の栽培が盛ん

→茶畑の近くに製茶工場があり、国内だけでなくアメリカなどへ輸出

^{にしお}西尾市(愛知県):茶を抹茶に加工し、「西尾の抹茶」として外国の旅行者からも人気

^{あつみ}渥美半島:作物の栽培が難しい地域

→用水路の整備により、都市向けの(*)が盛んになる

→菊の栽培では、日照時間を延ばして成長を抑える()が行われる

※()とは、都市の市場への出荷を目的に、野菜や果樹、花などを栽培する農業のこと。温室などを
利用する()、トラックなどを使う輸送園芸農業がある

東海地方の農業:冬でも温暖で、東名高速道路などの輸送の便が良い

→()が盛んな地域に発展

○遠洋漁業の基地、焼津

^{やいづ}焼津市(静岡県):焼津港が()の基地として栄える

→焼津港周辺では、港に揚げた魚を加工する食品工業が盛ん